

2022年9月5日

各 位

会 社 名 株式会社アイ・アールジャパンホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長・CEO 寺 下 史 郎
(コード番号：6035、東証プライム)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 古 田 温 子
経 営 企 画 部 長
(TEL. 03-3519-6750)

本日のダイヤモンド社の記事について

本日、ダイヤモンドオンラインに当社に関する記事が掲載されておりますが、当該記事は、ダイヤモンド社が、当社に対する取材や、正確な事実確認を行わないまま、記者による一方的な憶測に基づき掲載したものです。そのため、当該記事に記載された複数の顧客や業務の内容については、多数の不正確ないし虚偽の情報が含まれております。

ダイヤモンド社は、本年6月6日及び6月18日にも、証券取引等監視委員会による当社元役員を対象とした金融商品取引法違反の嫌疑にかかわる調査に関して、同委員会による調査内容を正確に取材せず、同委員会があたかも当社の業績予想修正の適正性を調査しているかのように誤導する記事や当社が上場規程に違反して業績予想修正を開示しなかったという虚偽の事実を記載した記事を掲載しております。当社が上場規程に違反したという点については、本年8月30日に開示した調査報告書記載のとおり、そのような事実は認められず、虚偽であります。

そして、本日の記事においては、ダイヤモンド編集部の副編集長である重石岳史氏が、インターネット媒体であるアウトサイダーズ・レポートに事実無根の記事を掲載し当社と訴訟中であるフリージャーナリスト村上力氏と連名で、一方的な憶測に基づいて、当社の調査委員会の調査内容を否定・批判するとともに、当社に対する誹謗中傷を行っております。

ダイヤモンド社については、今後も当社に取材を行わないまま、不正確かつ虚偽の内容を記載した記事を掲載し続けることが強く懸念されます。当社といたしましては、今後のダイヤモンド社の記事を含めて、速やかな法的措置を検討しておりますことをお知らせいたします。

加えて、秘密漏洩等の違法行為を行っております情報提供者に関する調査も進めており、刑事告訴も含めた厳正なる処置を検討するとともに、調査委員会の提言も踏まえ情報管理体制の一層の強化を図ってまいります。

お客様をはじめ関係者の方々にご心配、ご迷惑をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

以上